

第7回都市環境デザインフォーラム

低炭素・環境の時代、都市デザインにおける 都市環境工学の役割

2018年11月

環境工学委員会

都市環境・都市設備運営委員会

第7回 都市環境デザインフォーラム

「低炭素・環境の時代、都市デザインにおける都市環境工学の役割」

711.4.01

(049)

NI,2018

日本建築学会 環境工学委員会 都市環境・都市設備運営委員会では、都市環境・都市設備分野の研究成果や最新の知見を、建築や都市のデザインに活用することを目的として、2012年より「都市環境デザインフォーラム」を開催して広く議論できる機会を設けております。第7回目となる今回は、都市計画における都市設備計画実装事例から、都市環境工学（都市環境・都市設備分野）に期待される役割などについて議論を行います。

主催：環境工学委員会 都市環境・都市設備運営委員会

後援：空気調和・衛生工学会、建築設備総合協会、建築設備技術者協会、
都市環境エネルギー協会、日本都市計画学会（50音順）

日時／会場：11月19日（月）13：00～17：00／建築会館ホール

プログラム

総合司会 竹林 英樹（神戸大学）

1. 開会挨拶・主旨説明 都市環境デザイン検討小委員会 主査 宮崎ひろ志（関西大学）

2. 基調講演

「札幌市の都心エネルギーマスタープラン」

村木 美貴（千葉大学）

3. 解説「都市の環境設備計画の体系化について」

①都市の環境設備計画の意義と概要

村上 公哉（芝浦工大）

②都市における環境計画の役割

浅輪 貴史（東京工業大学）

③街区・地区スケールにおける設備計画の役割

原 英嗣（国土舘大学）

休憩

4. 事例紹介

・グランフロント大阪「環境配慮型まちづくり」

田中 宏昌（日建設計）

・ニ子玉川ライズ「脱炭素社会の実現へ向けた環境認証制度の活用、

LEED ND, LEED for Community & Cities」永積 紀子（ヴォンエルフ）

・オアーゼ芝浦「環境・防災・まちづくり」

河村 貢（清水建設）

・立命舘大学大阪いばらきキャンパス「地域と連携したエコアクションキャンパス」

佐藤 弘康（竹中工務店）

5. 総合討論

「低炭素・環境時代の都市環境デザインに向けて」

コーディネーター：都市環境・都市設備運営委員会 主査 三坂 育正（日本工業大学）

天候、講演者の都合等によりプログラムの内容に変更が生じる場合がございます。その際はどうぞご了承頂ますようお願い申し上げます。